

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

医療介護用電動ベッドの国内市場拡大と新分野へのチャレンジ、製造機能強化、人材育成、海外市場開拓を推進

医療・高齢者施設ベッ
No2ポジション

2 中長期の経営戦略

1. 国内市場拡大と新分野チャレンジ

福祉用具流通市場を基盤に医療・高齢者施設市場に注力。マットレスなど関連製品開発、新分野製品企画でベッド以外の収益源確保

3. 経営基盤強化と人材育成

人事評価制度・人材育成プログラム見直し、働きやすい職場環境整備。イノベーション促進の人的資本戦略策定・遂行

2. 製造機能の強化

既存拠点効率化とベトナム集中からの見直しで供給体制強化。技術向上、製品開発、開発購買機能強化で顧客視点の商品・サービス実現

4. 東アジア市場開拓

中国をHaierグループとの合併事業で推進。富若慈（上海）貿易有限公司が営業展開。各国ニーズに合わせた商品開発・代理店網構築

3 対処すべき課題

① 国内市場における構造的課題

- ・ 介護保険制度改正に伴う要介護認定厳格化と福祉用具貸与価格低下進行
- ・ 医療施設病床削減と介護サービス拡大に対応
- ・ 医療介護人材の絶対的不足への対応

② 製造・サプライチェーン課題

- ・ ベトナム集中生産のリスク（原材料高、為替変動、製造停止対応）
- ・ 供給体制強化と多元化の必要性

③ 事業構造の多角化と海外展開

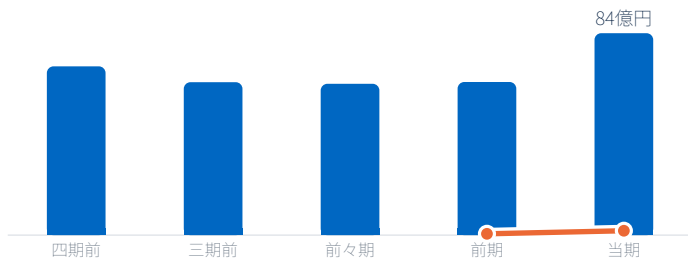
- ・ 福祉用具流通市場への依存度軽減
- ・ 新分野製品・サービスの企画開発・事業化
- ・ 東アジア市場での販売実績積み上げと拡販

面接で使えるポイント

- ・ 在宅介護ベッド業界トップシェアを基盤に、医療・高齢者施設市場へ注力する成長戦略
- ・ Haierグループとの合併事業で中国市場展開スピードを加速させる国際化戦略
- ・ 人材育成プログラム見直しとイノベーション促進の人的資本戦略で企業価値向上を実現

証券コード 7813

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

福岡県に本社を置く医療介護用電動ベッドおよびウレタンフォームの製造・販売企業

主力事業・セグメント

- ・その他製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
84億円営業利益率
2.2%財務健康度
38点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 48.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
632万円

その他製品内 38位/105社

平均年齢
39.6歳

その他製品内 86位/105社

平均勤続
8.1年

その他製品内 90位/105社

女性管理職
0.0%

その他製品内 76位/83社

男性育休
100.0%

その他製品内 7位/63社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

